

MAIL MAGAZINE

メールマガジン

人財と石財を求めて！！

JSC 貿易部ニュース 中国編

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
旧年中は格別のご愛顧を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、今回の中国メルマガは特別編です。いつもはこのメルマガ、仕入担当の貿易部員が書いているのですが、今回は特別に人事担当のSさんに書いてもらいました。

わが社にとって人材は宝です！「人財」でございます！！今回のSの文面から当社がいかに人材獲得に力を入れ、皆様のお役に立てる企業になろうと努力しているかを垣間見て頂ければ幸いです。

では、Sのメルマガ中国編、最後までお楽しみくださいませ～！！

わたくし「S」は、日本石材センター株式会社で経理と人事を担当しております。今回は番外編として、昨年秋に上海で開催された就職フェア「上海キャリアフォーラム」に参加した際のお話をしていきたいと思います。



会場は左の写真の東方明珠塔のすぐ近く。

ここ最近、仕入部門の新しい社員を採用しようと様々な活動を行ってきましたが、売り手市場の昨今、日本では応募は少なく、「どうにかしなければ（汗…）」ということで、稟議を通しての初参加です。

この“上海キャリアフォーラム”、歴史は30年を越え、出展企業は日系企業、来場するのは日本からの留学生及び現地中国の学生さんです。





今年の出展企業は23社、参加学生は2日間で700名でした。apple、アリババ、楽天、双日、パナソニック、資生堂、野村と大和の両証券……と

誰もが知っている名だたる大企業が多数で、当初は参加することに気後れもしましたし、分不相応、場違いとも思いはしましたが、人事担当として一人でも多くの学生さんに会える可能性に賭けてみました。

1日目：ブース装飾を終え、開場までの間、各ブースを視察。各社個性的でしたが、印象深いのでは、やっぱり apple ですね、デニムにTシャツのお兄さんが座り、ブースの装飾はほとんど無し。味気ないものですが、逆に何もする必要が無い、と言う自信を感じます。

いよいよ、開場時間の11時。

当社のお隣のベンチャー企業さんのブースは満員。「うちは15年目で年商320億。日本に3つしかないメガベンチャーの一つで…」と漏れ聞こえ、『うちが勝ってるのは52年目に入った社歴だけやん…』と勝手にビビっていると、気が付けば当社のブースも満員に！！セミナーは学生の受けもよかったみたいで、面談希望も複数あって、その後は面談時間へと。それが終わると、またセミナー、そして希望者と面談…を計4回。当初は、「暇な時間は他社のブースでも見学かな」と思っていたのですが、うれしいことにそんな暇はありませんでした。また、当社のブースに東大生が来たことは驚きでした。



2日目

今日は、そんなに来ないかな、と思っていたら、1日目ほどではなくとも、結構来てくれました。

また、面談希望も多数あり予想外でした。1日目と同様にセミナーも4回実施。この2日間、計8回のセミナーで50名を超える学生さんが来てくれました。入社後、すぐに学んだ中国語を使える仕事につける、という仕事内容も

身に付けた中国語を活かして仕事がしたい、という彼らには魅力的に映ったようです。

企業のネームバリューだけで選んでいる学生さんが少ないのか？？ 知名度の無さはさほど気にする必要はなかったです。仕事内容なのか、どこに配属されるかわからないという条件からか、例えば、日本を代表するある大企業はかなり苦戦していた？かのように見えました。



面談は、計10名と行いました。その中でも印象深かった方を一名紹介したいと思います。

日本の某有名大学在学中の女性です。有名中高一貫へ進むも、中学卒業後、エスカレーター式の高校には進まず、欧米の高校へ。卒業後は大学に進み、現在は中国に留学。彼女のお父さんは、仕事の関係で、若い頃は頻繁に海外に出ていたようで、その影響か、彼女も「世界を沢山みたい。」と欧米と中国に留学。

英語は堪能、中国語も堪能、そして、次はフランス語を勉強中、声も綺麗で見た目もしっかり、ものすごい熱意でPRしてくれました。我々は驚いて感心するばかり。そのエネルギーもさることながら、才女って本当にいるんですね～

総括すると、日本の一般的な就職フェアと比較すると、参加する学生さんは意欲的な方が非常に多く、採用手段として「これはアリだな！」と、確かな感触を掴んだ次第です。後は、このセミナーで面談した方に入社いただけるまで漕ぎつけられるかどうかです。

さてさて、皆様、Sの上海キャリアフォーラム参加レポートはいかがでしたでしょうか？

面談した数名は、無事、二次面接、最終面接にたどり着けたのでしょうか？そして、採用できたのでしょうか？ わが社の「人財」となれるのでしょうか？？
続きは、機会がございましたらご報告いたします！！

続いて石のお話です。

インド産「本クンナム」の丁場が停止していることは、皆さまご存知かと思いますが、中国の各工場でも、そろそろ在庫が尽きてきております。在庫があるとしても少量しかないという工場がほとんどです。

噂では、「偽クンナム」を「本クンナム」として販売している工場もあるとか、ないとか…

インド工場でも生産できないし、中国でも、もう本クンナムは無くなったんじゃない？」と、あきらめかけている皆様にご朗報です！

当社のパートナー工場にはまだ、「〇〇〇才以上」の在庫を有している工場が御座います。

この工場ではこれまでも、本クンナムの製品を生産してきました。隠し在庫の放出です！！



まさに貴重なお宝「〇〇〇才」。これまた「石財」でございます(笑)

各工場の「本クンナム」の在庫が少なくなってきた今だからこそ、ご紹介致します！！

限定です！！

早い者勝ちでございます！！

「本クンナム」の採掘状況が不透明な中、貴重なお宝「石財」です！！

当然、「本クンナム」だけに、他のインド黒と比較すると価格はやや高めですが、それだけ希少価値がございます。ただし、原石そのものがあまり大きくありません。長さは5尺程度しか生産できませんので、ご注意くださいませ。

どうか、本クンナムでお勧めの際は、ぜひとも弊社をご用命くださいませ~！！

今月も最後まで読んで頂きありがとうございました。

寒さ厳しきおり、どうかくれぐれもご自愛下さいませ。 本年もどうぞよろしく
お願いいたします。

2018/01/01